

中絶手術について女性からきかれる質問

Questions women ask about abortion

中絶手術とは、妊娠を中断するために行う医療的処置で、オーストラリアでは医師によってよく行われる手術です。どの州でも、この手術は一部のクリニックや病院で通常、受けられます。

オーストラリアでは妊娠中絶は合法的ですか？

妊娠中絶は、資格をもった医師が女性本人の合意を得て行う限り、合法的です。中絶手術を行わなければ女性の生命や肉体的・精神的健康に重大な影響を及ぼすと、医師（場所によっては2人の医師）が合理的な理由に基づいて偽り無く確信する必要があります。医師はこの判断をするにあたり、医学的、経済的および社会的な要因を考慮します。

妊娠中どの段階で中絶手術が行われますか？

クリニックによって異なりますが、通常は妊娠6週間以降、12週間までに行われます。この時期を過ぎてから行われる場合もありますが、この場合には必ず、医師がその必要性を注意深く検討し、場合によっては他の医師とも話し合った上で行われます。この検討プロセスの一環として、女性は適切なカウンセリングを受けるべきでしょう。

中絶手術はどのように行われますか？

局部麻酔、全身麻酔、または鎮静剤の注射を受けてから手術を受けることができます。この鎮静剤の場合には、大半の女性は眠っているように感じ、手術の記憶が残りません。医師が子宮頸部に器具を挿入し、子宮の中身を軽く吸い出すようにして取り出します。手術は約10分ほどで終わります。

手術後は？

しばらく休息をとってから帰宅が許されます。腹痛、出血、疲労感があることがありますので、その日は仕事を休んで家で休息をとるのがよいでしょう。

中絶手術の費用は？

一概には言えませんが、一般的には、メディケアカード保有者の場合には局部麻酔（または鎮静剤注射）を使った場合で約\$130から\$180、全身麻酔の場合で約\$335の自己負担があると考えられるでしょう。

手術から問題が生じることは？

妊娠中絶手術は、経験のある医師によってクリニックや病院で行われる限り、安全です。問題が生じるリスクは少ないですが、その例には以下のものがあります：

- 病原体に感染する

これはどんな手術にも伴うリスクですが、通常はこのリスクを最小化するために抗生物質が出されるとともに、手術後2週間はお風呂ではなくシャワーにし、水泳、セックス、タンポンの使用を避けるように言われます。病原体に感染した場合でも、すぐに治療を受ければ、通常は将来の生殖能力に影響はありません。

- 再手術

100回の中絶手術に約1回の確率で、子宮の中身が完全に取り出されなかった場合に、ひどい出血や重度の腹痛、発熱が起こることがあります。この場合には、この治療のために通常、再手術を受ける必要があります。

- 子宮に穴があく

1000回の中絶手術に約1回の確率で、使用する器具の一つが子宮に小さな穴を開けてしまうことがあります。穴は通常小さく、問題を起こすことなく自然に治りますが、腸にも傷が入った疑いがある場合には、病院に行って治療を受けなければなりません。

中絶手術は乳がんのリスクを高めませんか？

妊娠中絶手術が乳がんのリスクを高めるという医学的証拠はありません。

中絶手術後は、精神的にどんな影響がありますか？

中絶手術を受けた後に、後悔、悲しみ、安堵感などを感じることは普通ですが、悲壮感が強い場合には、適切な診察やカウンセリングを受けるべきでしょう。大半の女性は長期的な心の問題を生ずることはありませんが、中絶を決める際に他者から圧力を感じた女性の場合は、精神的問題を負う可能性が高いという調査結果が出ています。ほとんどの女性は自分の選択肢について十分考慮する機会をもつ必要があり、決心した時には周りの人からのサポートを必要とします。

より詳しい情報はどこで入手できますか？

医師や婦人科診療所、FPAヘルスクリニック（以前のファミリー・プランニング・クリニック）などで、中絶手術を受けられるクリニックを紹介してくれますが、文書での紹介状は不要です。または、イエローページのPregnancy Termination Servicesのセクションを見てみましょう。

英語で電話をすることが困難な方は、電話131 450の通訳サービス（TIS: Translating and Interpreting Service）をご利用下さい。

マルチカルチュラル・コミュニケーションのウェブサイトでは、これ以外にも日本語の保健関連情報をご覧いただけます：<http://mhcs.health.nsw.gov.au>